

(2) 第3期大田市食育推進計画

【基本目標】

生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな心を育む食育

市民一人ひとりが望ましい食生活を実践し、生涯にわたって健全な心身を培い、食を通じた豊かな心を育むためには、健全な食生活を意識し実践するだけでなく、「生産者から食卓までの食べ物の循環」「生涯にわたる食の営み（食文化の継承）」にも目を向けていく必要があります。食をとりまく社会環境が変化している中、家族や地域づくりを図り、市民が互いに協力し合い、食育活動を推進していくことを目指します。

【行動方針】

○食生活習慣の改善につながる食育の推進（健康増進計画「栄養・食生活」）

生活習慣病の発症・重症化予防や健康づくりには、子どもの頃からの健全な食生活習慣への取り組みを図ることが重要です。

子どもから高齢者まですべての市民が、健康で充実した食生活が送れるよう、健康増進計画の重点施策である「栄養・食生活」の取り組みを推進します。

また、食の安全性に関心を持ち、食品の安全・安心に対する知識と理解を深め、正しい情報の提供に努めます。

○食の循環や環境を意識した食育

栽培、収穫、調理、製造過程等の食に関する体験学習を通して、あらゆる命を大切に作る心や、食に対する感謝の心を育てます。また、生産者や食品関連業者および学校、行政等が連携し、地産地消に取り組みます。

○食文化の継承に向けた食育

大田市に伝わる郷土食や、伝統食材、食事の作法など、日本の伝統的な食文化の保護・継承のため、世代間、地域間交流により、次の世代へ食文化を伝えるとともに、身近な地域で食の体験活動や食に関する学習を行い、子どもから高齢者までが互いに学びあい、伝統的な食文化への理解を深めます。